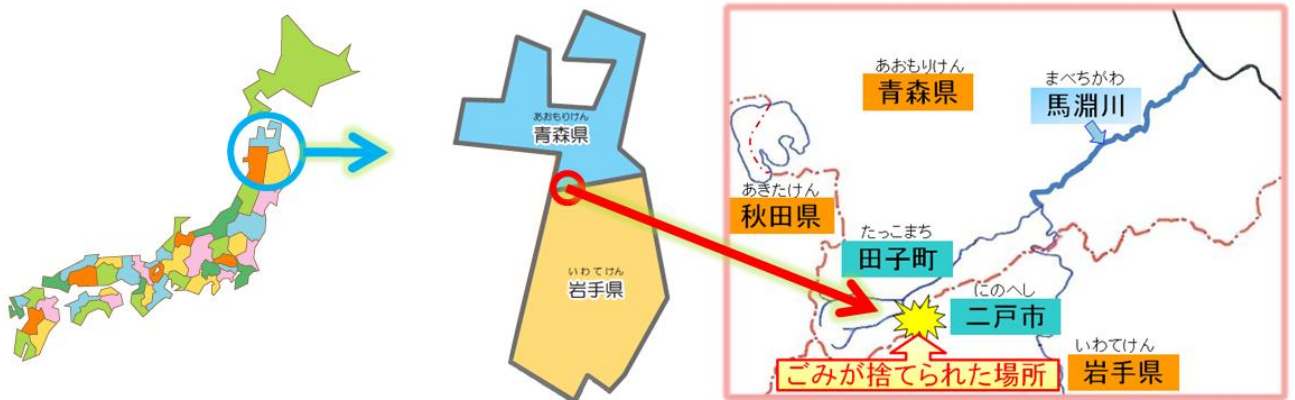


3 ごみは、どこに、どんなふう^すに捨てられてしまったの？

(1) たくさんのごみ^すが捨てられてしまった場所^{ばしよ}

決まり^きを守らず^{まも}にたくさんのごみ^すが捨てられてしまった場所は、青森県と岩手県に
またがる^{ひろ}とても広い場所^{ばしよ}で、広さは全部^{ひろ}で約27ヘクタール^{ぜんぶ やく}にもなります。

青森県側^{あおもりけんがわ}は三戸郡田子町^{さんのおぐん たっこまち}、岩手県側^{いわてけんがわ}は二戸市^{にのへし}という所^{ところ}です。



この場所^{ばしよ}のまわりには、緑^{みどり}の木々^{きぎ}がおいしげる山林^{さんりん}や、牛^{うし}を飼^かったりする広々^{ひろびろ}とした草地^{くさち}など、豊かな自然^{ゆた しぜん}が広が^{ひろ}っていました。

下の写真^{した}は、この場所^{ばしよ}にごみ^すが捨てられる前^{まえ} (左側)と捨てられた後^{あと} (右側)の様子^{ようす}です。緑^{みどり}にあふれていた場所^{ばしよ}が茶色^{ちやいろ}い土^{つち}でおおわれているのがわ^わかります。



しょうわ ねん (1976年)



へいせい ねん (2000年)

(2) 捨てられたごみの種類と量

青森県側には、約11ヘクタールの広さの土地に、主に次のようなごみが捨てられていました。

たいひようぶつ 堆肥様物	きかわ 木の皮にごみをまぜてつくった肥料のようなもの
しょうきゃくばい 焼却灰	ごみを燃やした後の灰や燃え残り
おでい 汚泥	げすい こうじょう 下水や工場から出る汚れた泥など
アールディーエフようぶつ RDF様物	プラスチックなどのごみを固めた燃料のようなもの



このほかにも、使い終わった注射針や、消費期限の切れた食品、ドラム缶、クリーニングで使った薬品など、びっくりするようなごみがたくさん埋められていました。

ごみを捨てた会社は、ごみを燃やした灰を木の皮などとまぜて肥料を作る(ごみを肥料にする)といって、ごみ処理の仕事をする許しをもらっていました。肥料のようなごみや、ごみの燃え残りなどがたくさん出てきたのはこのためです。

でも、農家に販売できるような良い肥料はできませんでした。そのうち、日本全国から、プラスチックや工場から出た油など、とても肥料にはできないようなものや注射針のような危ないごみまで集めてきて、処理もせず、そのまま土に埋めてしまいました。

捨てられていたごみと、ごみにふれて汚れてしまった土の量は、全部で約115万トンにもなります。

(3)ごみの捨てられ方

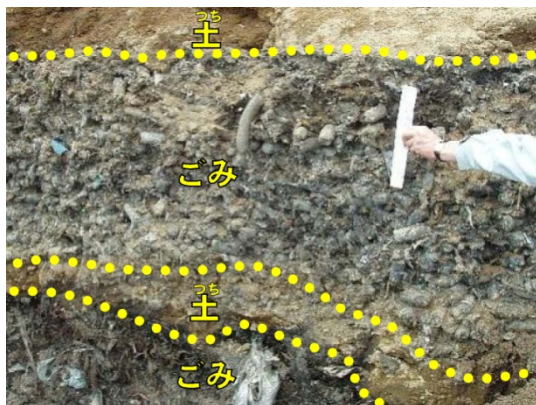
ごみが捨てられていた場所はもともと谷のような地形でしたが、ごみを埋めては土をかぶせるということを繰り返しているうちに、谷が平らになってしまいました。

捨てられていたごみの深さは、最も深い所で約21メートルありました。

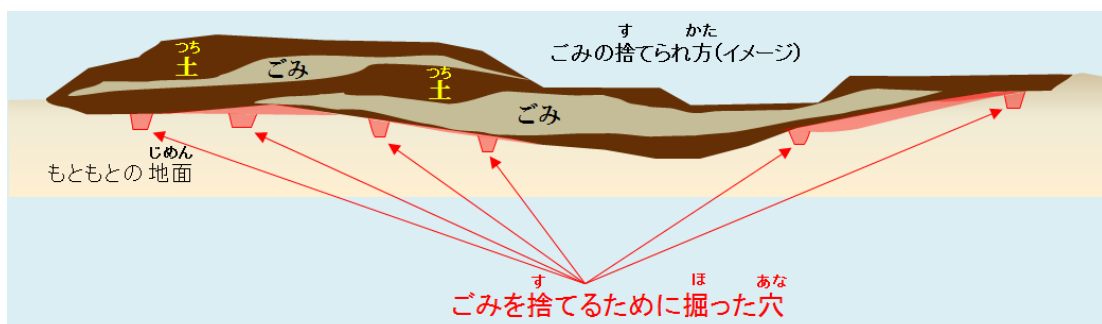


なぜ土をかぶせたかという、こっそりごみを捨てていることが見つからないようにするためです。土をかぶせて、ごみをかくしていたのです。

ごみを片づけていくと、機械で掘った深い穴があらわれました。この会社は、もとの地面に穴を掘って、その中にもごみを埋めていたのです。



ごみと土がかさなっている様子

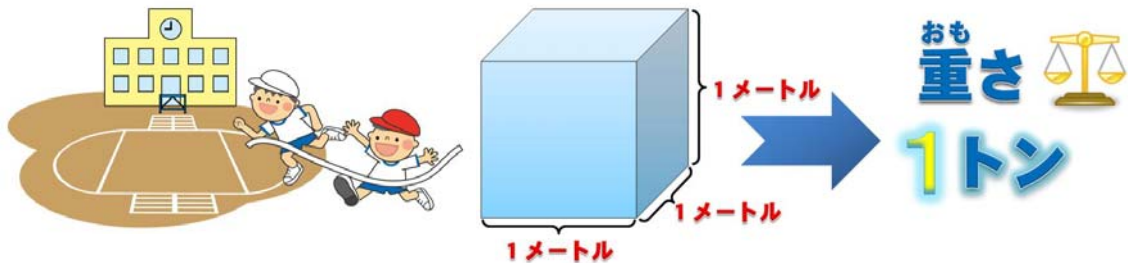


(4)ごみが捨てられた場所の広さやごみの量について考えてみましょう。

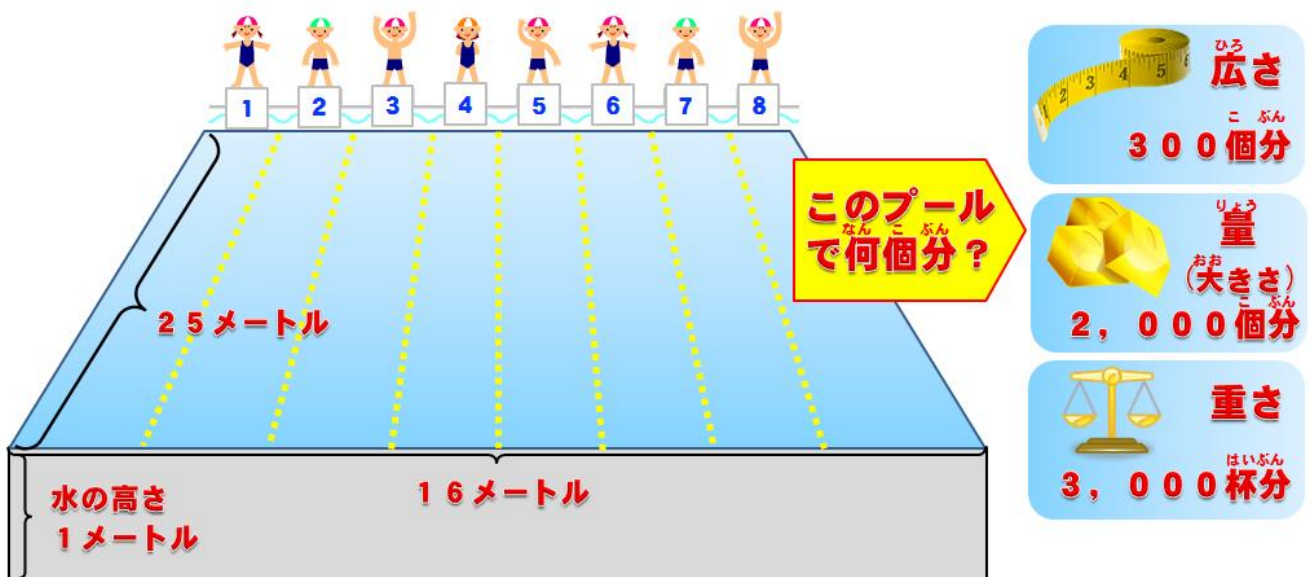
青森県側だけで、ごみが捨てられた場所の広さは約11ヘクタールあります。
ごみと、ごみにふれて汚れた土を合わせた量は約79万立方メートル、重さは、約115万トンにもなります。このほか、岩手県側にもごみが捨てられています。

1ヘクタールとは、1辺100メートルの正方形にかこまれた面積の大きさです。
運動会の100メートル走をイメージしてみましょう。

1立方メートルは、縦1メートル、横1メートル、高さ1メートルの箱の大きさです。
この箱にいっぱい水をためると重さは1,000キログラム、つまり1トンになります。



学校のプールを思い浮かべてみましょう。仮に幅が2メートルのレーンが8コースあるプールだとします。このプールの広さは400平方メートルで、プールいっぱいにためた水の重さは400トンなので、ごみが捨てられた場所の広さはプール約300個、ごみの量はプール約2,000個、重さはプール約3,000杯分になります。



ほかのものともひろさやおおさをくらべてかんがえてみましょう。

○ごみが捨てられた場所の広さ(青森県側) = 約11ヘクタール

サッカーコート(0.7ヘクタール)が15面



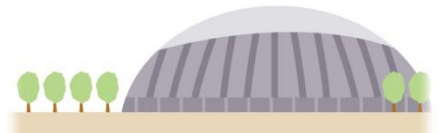
東京ドーム(4.6ヘクタール)が2個と半分

○捨てられたごみと、ごみにふれて汚れた土の量(青森県側)
= 約79万立方メートル



超高層ビル(50万立方メートル)が1.5個

東京ドーム(124万立方メートル)が0.6個



○捨てられたごみと、ごみにふれて汚れた土の重さ(青森県側)
= 約115万トン

体重200キロの相撲力士(0.2トン)が575万人



大型トラック(20トン)が6万台

ジャンボジェット機(350トン)が3,300台



これだけのごみなどを運び出して片づけるために、約2,000日をかけて、大型トラックのべ約10万台がごみを運びました。

ごみを運ぶトラックは、1日約60台、多い時で1日約100台になりました。

